

( 数学 ) 科 ( 数学 ) 学習指導案					
日 時	平成20年6月11日(水)第4限		指導者	(省略)	
学 級	4 年 3 組		教 室	4 0 3 教 室	
単 元	2 次関数		教科書	改訂版 新編 数学 (数研出版)	
単元目標	2次関数について理解し,関数を用いて数量の変化を表現することの有用性を認識するとともに,それを具体的な事象の考察や2次不等式を解くことなどに活用できるようにする。		指導計画	第1節 2次関数とグラフ - - - 10時間 第2節 2次関数の値の変化 1 2次関数の最大・最小 - - 4時間 (本時はその3) 2 2次関数の決定 - - - - 2時間 第3節 2次不等式 - - - - - 10時間	
本時の指導過程	主 題	関数の最大値・最小値		課 題 1 練習20を解いておく。 2 課題プリントを完成しておく。	
	目 標	グラフや関数の値域を利用して関数の最大値・最小値を求めることができるようにさせる。			
		学 習 内 容	時間	指導上の留意点・評価の観点	資料等
	導 入	1 前時の課題を解答する。 2 本時の目標を確認する。	5	・ 事前に課題を板書させる。 (関心・意欲)	
展 開	1 応用例題2を解く。 「条件(最大値または最小値)を満たすように定数の値を定める。」	10	・ グラフを使って、考えさせる。 (思考・判断)	パソコンソフト (grapes)	
	2 練習22を解く。	10	・ 計算する前にグラフを描かせる。 (思考・判断)		
整 理	3 練習プリントを解く。 「定義域を変化させるときに、最大値・最小値がどう変わるかを調べる。」	20	・ 軸の位置と定義域の端の関係によって、最大値・最小値がどう変わるのか理解させる。 (見方・考え方)		
	1 本時のまとめをする。 2 次時の予告をする。	5	・ 要点を再確認する。		
次時の課題	教科書 p81を読んでおく。				
備考	生徒数40名(男子20名,女子20名)				